

2025年9月1日

各 位

SBI リスタ少額短期保険株式会社

“地震・防災”に関するアンケート調査（第14回）を実施

～9月1日は「防災の日」～

「地震・津波」への警戒は高まるも、4人に1人が「地震・防災対策をしていない」

SBI リスタ少額短期保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：久保田 卓、以下「当社」）は、9月1日「防災の日」に合わせて、“地震・防災”に関するアンケート調査を実施し、1,030名の方から回答を得ました。

この「防災の日」を通じて、皆さまの日常における防災意識の向上、対策の進展があることを願っております。概要は以下のとおりです。

※本調査は、2012年から実施しており、今回で累計14回目の調査となります。

（2021年～2024年はSBIいきいき少額短期保険株式会社にて実施しております。）

■アンケート調査結果のサマリー [参照ページ]

地震・防災について

- ① 現在、不安を感じる災害は「地震・津波」が最多、6割が回答。[別紙 P.1]
 - 「地震・津波（63.2%）」が過半数で最多となり、昨年より 7.6 ポイント上昇した。
- ② 近い将来、住んでいる地域で「大地震（震度 6 強以上）が発生すると思う」人は 57.1%。[別紙 P.1～P.2]
 - 「大地震（震度 6 強以上）が発生した場合、自宅が倒壊や損傷などで被害を受けると思う（どちらかといえばを含む）（63.7%）」が過半数で最多となった。
その理由は「築年数が経過しているから（57.3%）」に次いで、「耐震・免震・制震性能が不十分だから（36.1%）」となった。
- ③ 大地震（震度 6 強以上）が発生した場合、避難を考えるタイミングの最多は「建物が被害を受けたら」。[別紙 P.4]
 - 「建物が被害を受けたら（破損、ヒビなど）（47.1%）」が最多、次いで「インフラが止まったら（電気・ガス・水道）（44.9%）」となった。
- ④ 家庭で行っている地震・防災対策、「特に対策をしていない」が 4 人に 1 人。
非常食を準備するも、3 日分を「備えていない」が 3 人に 1 人。[別紙 P.5～7]

- 「非常用の食料・水を準備している（45.5%）」が最多となったが、4人に1人が「特に対策をしていない（28.2%）」と回答し、昨年より2.4ポイント上昇した。
- 「避難グッズを用意している」「非常用の食料・水を準備している」と回答した方に「準備する際に重視したこと」を聞いたところ、「長期保存が可能なこと（72.7%）」が最多、次いで「自宅にストックできる・収納しやすい大きさであること（64.8%）」となり、半数を超えた。
- 「非常用の食料・水を準備している」と回答した方に、備蓄量の目安といわれている「3日分を備えているか」を聞いたところ、「備えていない」と回答した方が30.9%となった。
- 「非常用の食料・水を準備している」「避難グッズを用意している」と回答した方に、見直し・点検の時期を聞いたところ、「1年以内（27.4%）」が最多となり、1年以内に見直しを行っている方の合計は71.3%となった。

「地震」で自宅が被災した際の再建費用について

- ⑤ 自宅再建費用の準備は減少傾向。4割が「特に準備はしていない」。〔別紙 P.8〕
- 「特に準備はしていない（39.2%）」が最多となり、昨年より4.2ポイント上昇した。次いで「地震保険（36.3%）」が最多となったが、昨年より8.4%ポイント減少となった。
 - 現在加入している「保険や共済等の補償」が十分だと思うか聞いたところ、「不十分だと思う（どちらかといえばを含む）（47.4%）」が、「十分だと思う（どちらかといえばを含む）（40.1%）」を上回った。
 - 「保険や共済等の補償」で備えているものを聞いたところ、「自宅の再建費用（54.9%）」が最多となり、昨年より11.2ポイント上昇した。次いで「当面の生活再建費用（47.7%）」となった。

「罹災証明書」について

- ⑥ 自宅被災時に公的支援を受けるために必要な「罹災証明書」を「知らない」が3人に1人。〔別紙 P.9〕
- 「罹災証明書という言葉は聞いたことがある（37.2%）」が最多となり、次いで「知らない」が35.7%となり、「知っている」が27.1%となった。

9月1日「防災の日」について

- ⑦ 約8割が「防災の日」を認知。〔別紙 P.10〕
- 「防災の日」を「知っている」「聞いたことがある」と回答した方が合わせて76.0%となった。

■アンケート調査の概要

項目	内容
タイトル	“地震・防災”に関するアンケート
調査実施日	2025年7月16日（水）～2025年7月23日（水）
調査実施方法	インターネットリサーチ
調査対象	性別：男女 年齢：20歳以上 地域：全国
有効回答数	1,030名
実施機関	株式会社ジャストシステム

※本調査結果の百分率表示は小数点第2位で四捨五入を行っているため、合計しても100%にならない場合があります。

【会社概要】

- 会 社 名：SBI リスタ少額短期保険株式会社
- 会社紹介：当社は、東証グロース市場上場「SBI インシュアランスグループ（株）」のグループ会社です。2006 年に開業した第 1 号の少額短期保険会社で、結婚式総合補償保険、地震補償保険、賠償責任保険など、法人・団体様のニーズに合わせて、オーダーメイドの保険商品・サービスをご提供しております。
- 所 在 地：東京都港区六本木 1-6-1
- 設立年月：2006 年 4 月
- 事業内容：少額短期保険業 関東財務局長（少額短期保険）第 1 号
- U R L：<https://www.sbiresta.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

SBI リスタ少額短期保険株式会社 経営管理部

TEL：03-6229-1014

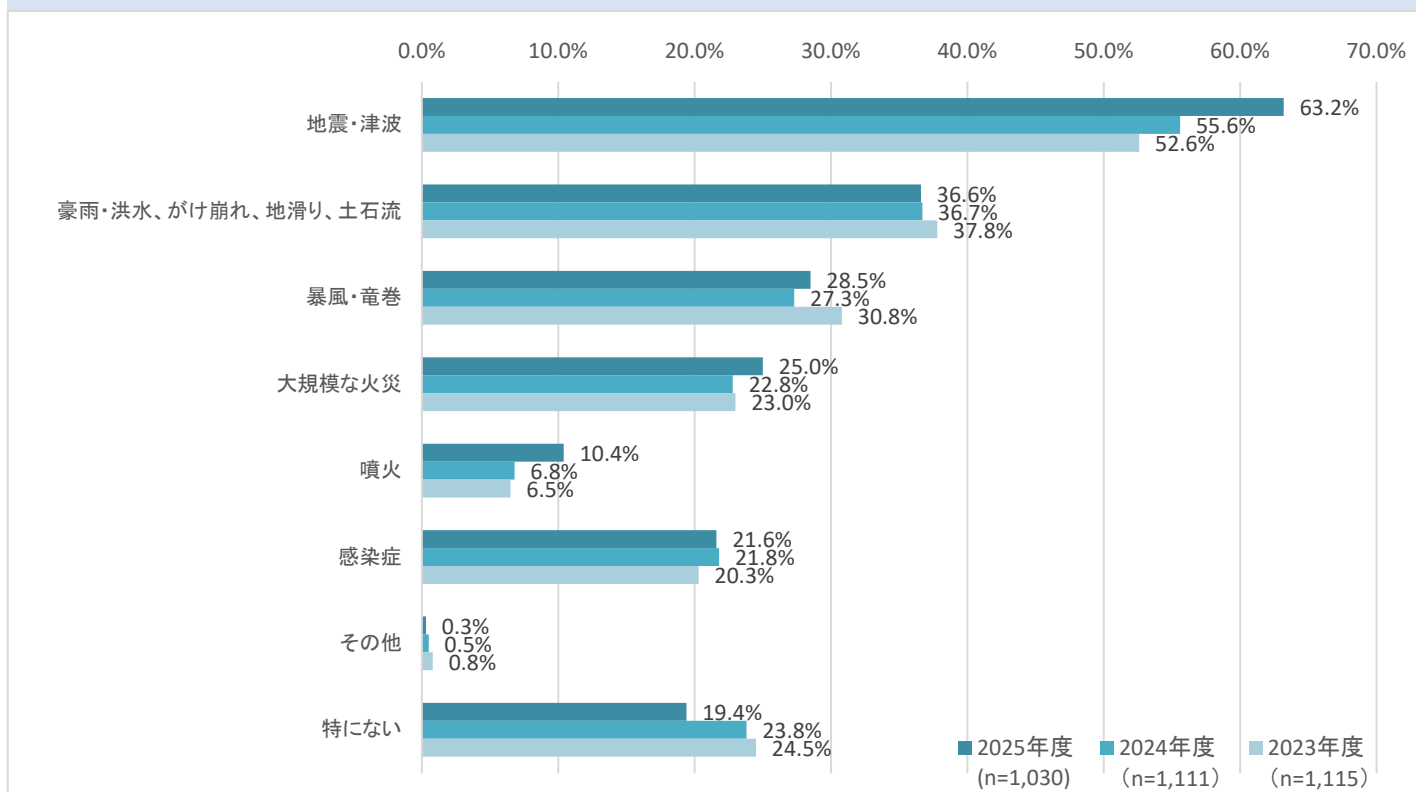
E-mail：SHINSAI_20120006@sbigroup.co.jp

■別紙 “地震・防災”に関するアンケート調査結果の詳細

【1】 現在、不安に感じる災害について

- 「地震・津波（63.2%）」が過半数で最多、昨年より7.6%上昇しており「地震・津波」への警戒が高まっている。

あなたがお住まいの地域で、現在不安を感じている災害はどのようなものですか？ [複数回答]

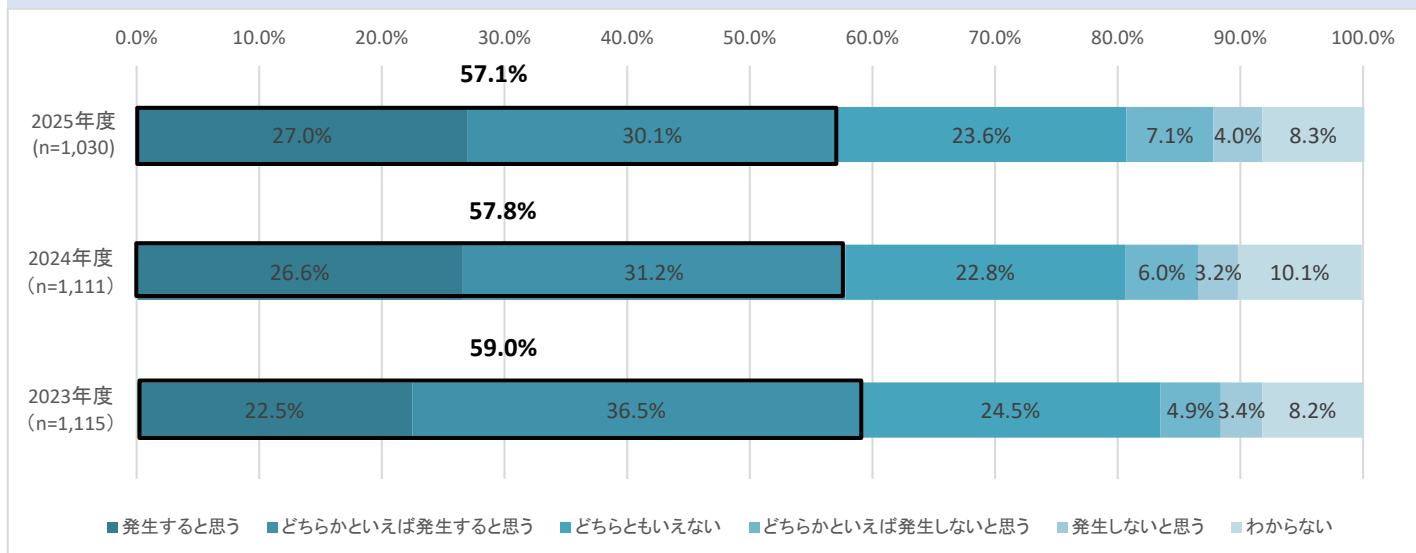


【2】 大地震（震度6強以上※）発生の可能性、自宅が被害を受ける可能性について

※震度6強の目安…人が立っていることができず、屋内では固定していない家具のほとんどが移動し倒れるものが多い状態

- 大地震（震度6強以上）が「発生すると思う（どちらかといえばを含む）」は57.1%となった。

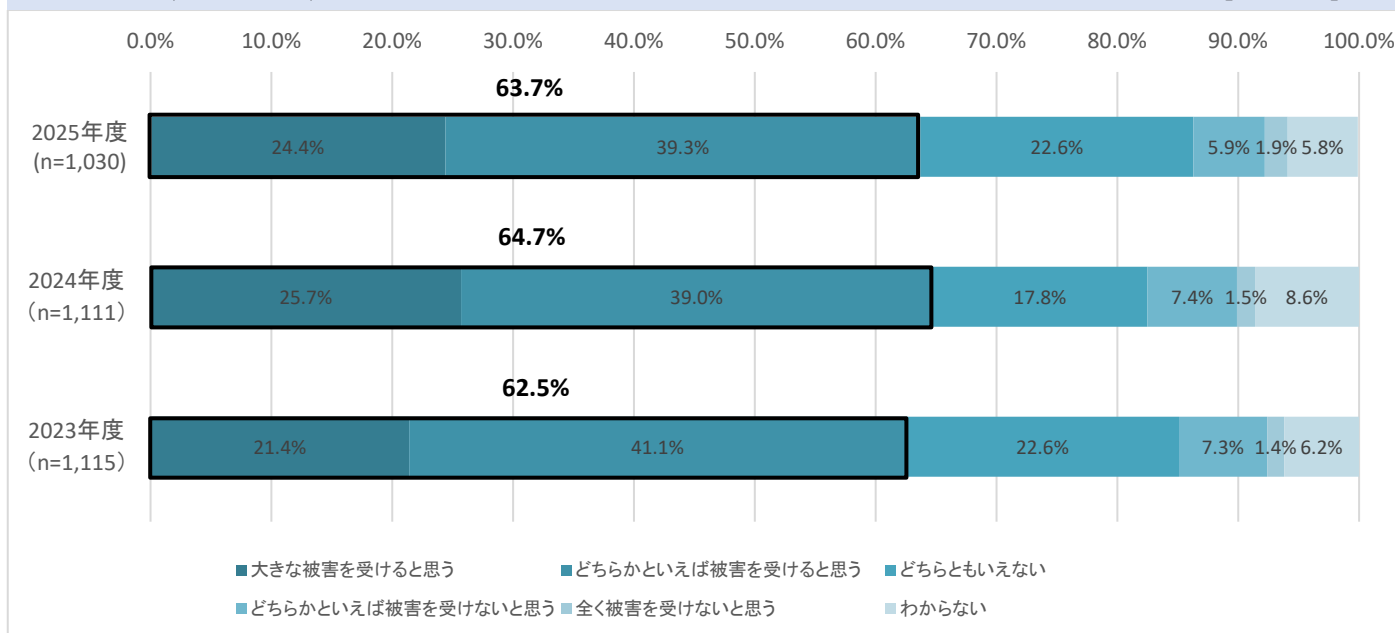
近い将来、現在あなたがお住まいの地域で大地震（震度6強以上）が発生すると思いますか？ [単数回答]



[2-1] 大地震（震度6強以上）発生時に自宅が被害を受ける可能性

- 「自宅が被害を受けると思う（どちらかといえばを含む）（63.7%）」が過半数で最多となった。

大地震（震度6強以上）が発生した場合、あなたのご自宅は倒壊や損傷などで被害を受けると考えますか。[単数回答]

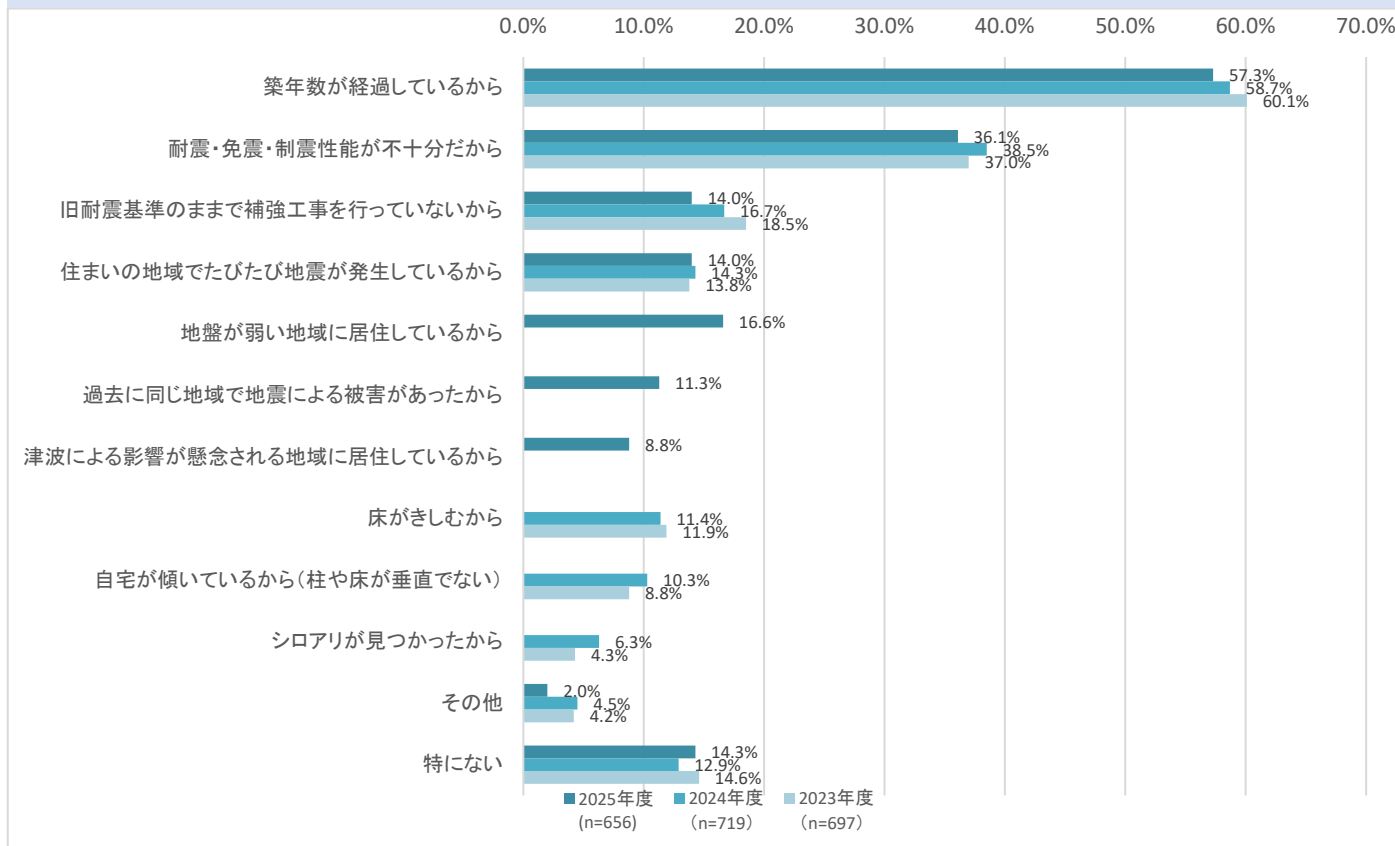


[2-2] 「被害を受けると思う（どちらかといえばを含む）」理由 ※今回より設問を一部変更いたしました。

- 「築年数が経過しているから（57.3%）」が過半数で最多となった。

（大地震（震度6強以上）が発生した場合、ご自宅が大きな被害を受けると思う（どちらかというを含む）と回答した方にうかがいます。）

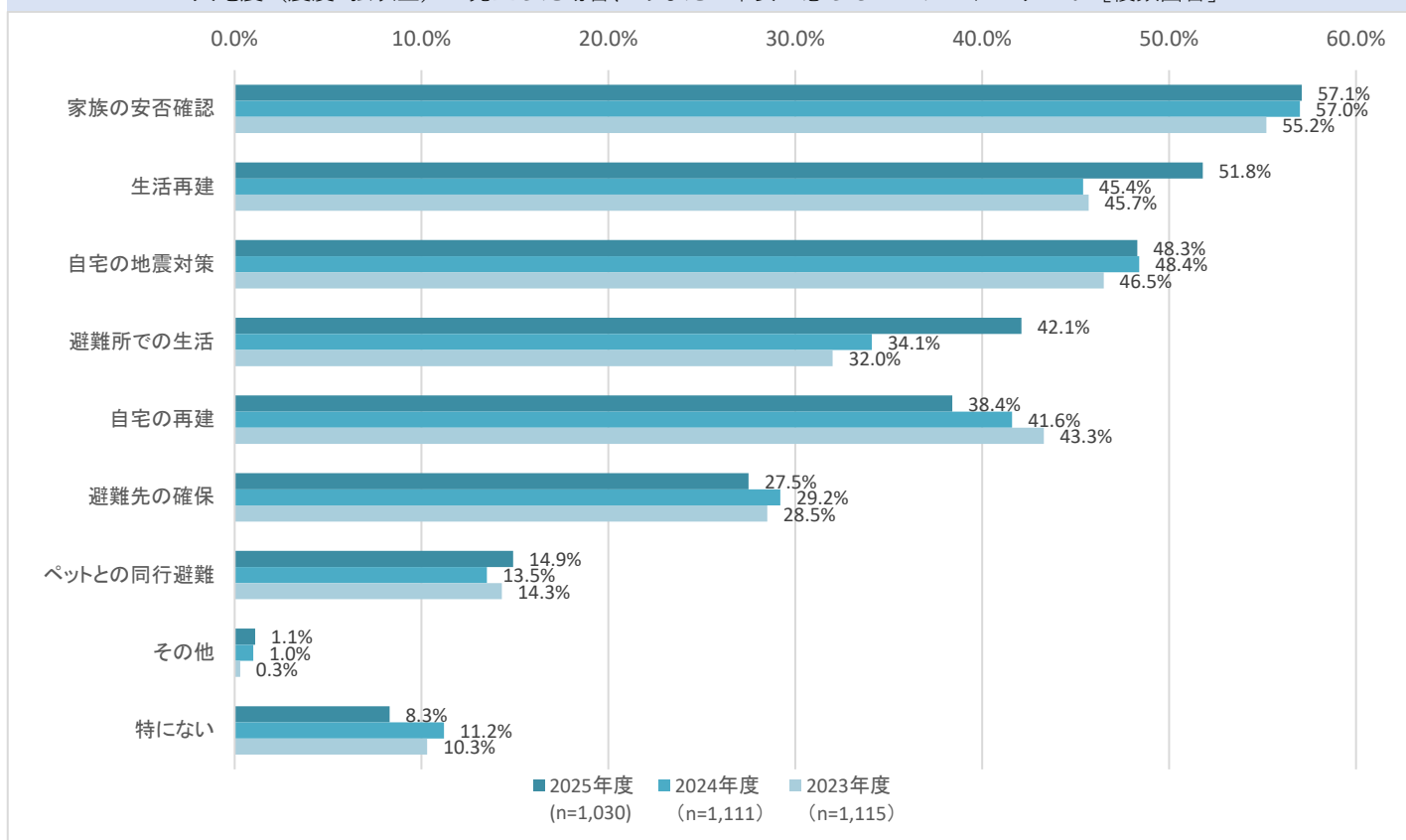
そのように思う理由を教えてください。[複数回答]



【3】 大地震（震度6強以上※）発生時の不安について

- 「家族の安否確認（57.1%）」が最多、次いで「生活再建（51.8%）」となり、半数を超えた。

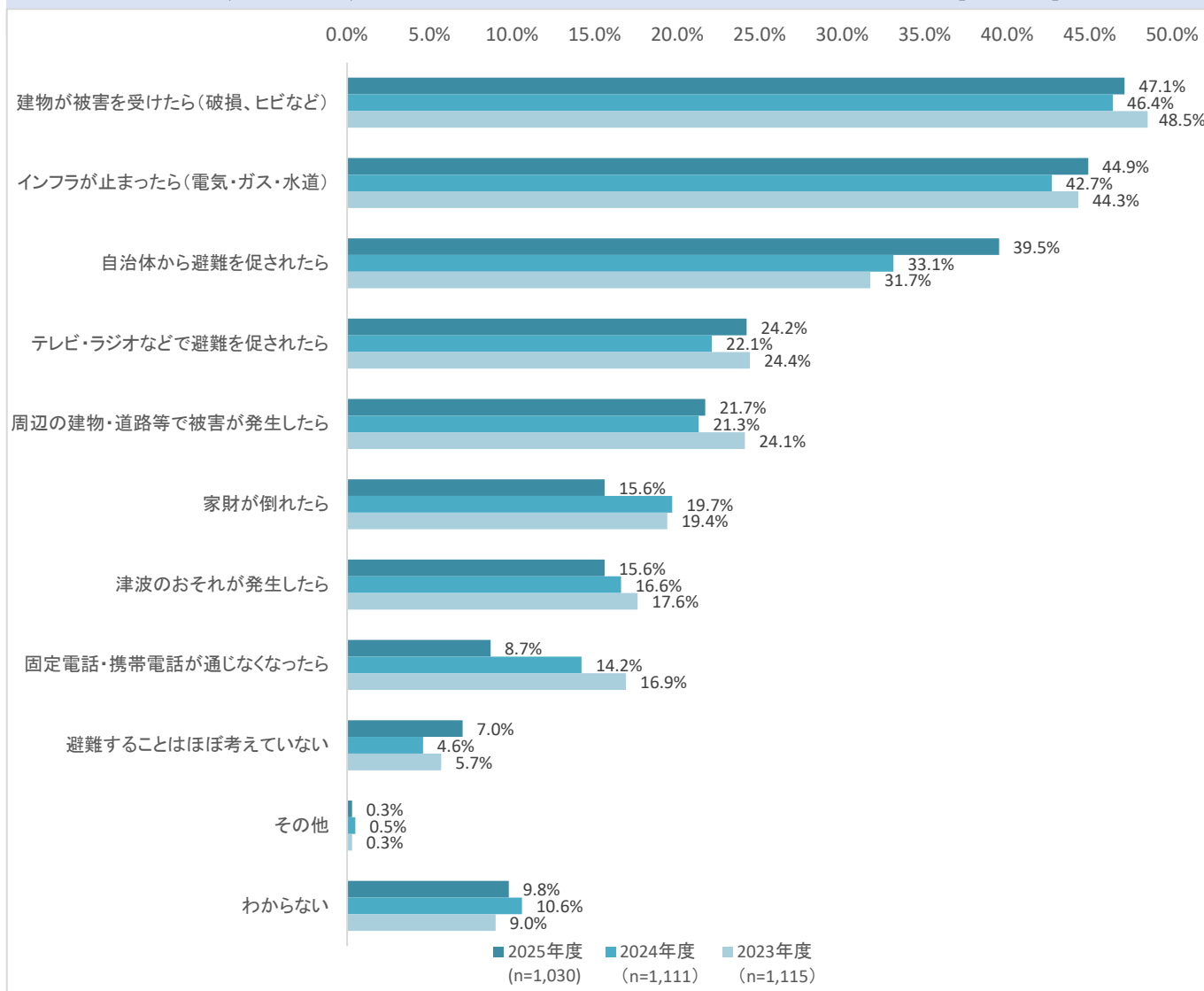
大地震（震度6強以上）が発生した場合、あなたが不安に感じることはどれですか？〔複数回答〕



【4】 大地震（震度6強以上※）発生時に避難を考えるタイミングについて

- 「建物が被害を受けたら（破損、ヒビなど）（47.1%）」が最多、次いで「インフラが止まったら（電気・ガス・水道）（44.9%）」となった。

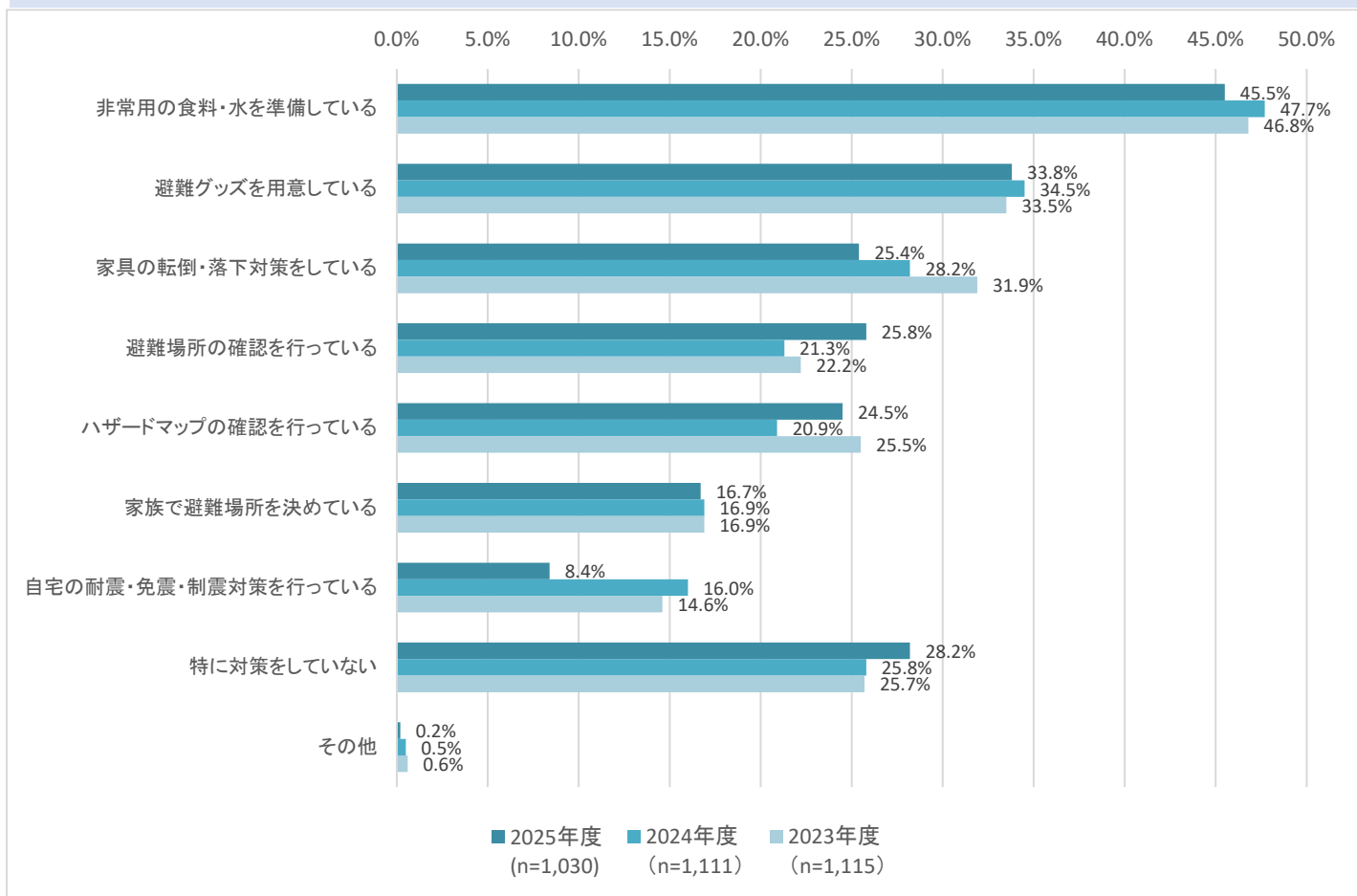
大地震（震度6強以上）が発生した場合、避難を考えるのはどのタイミングですか？ [複数回答]



【5】 家庭で行っている地震・防災対策について

- 「非常用の食料・水を準備している（45.5%）」が最多となったが、4人に1人が「対策をしていない」と回答し、昨年より2.4ポイント上昇した。

あなたのご家庭で行っている地震・防災対策を教えてください。[複数回答]

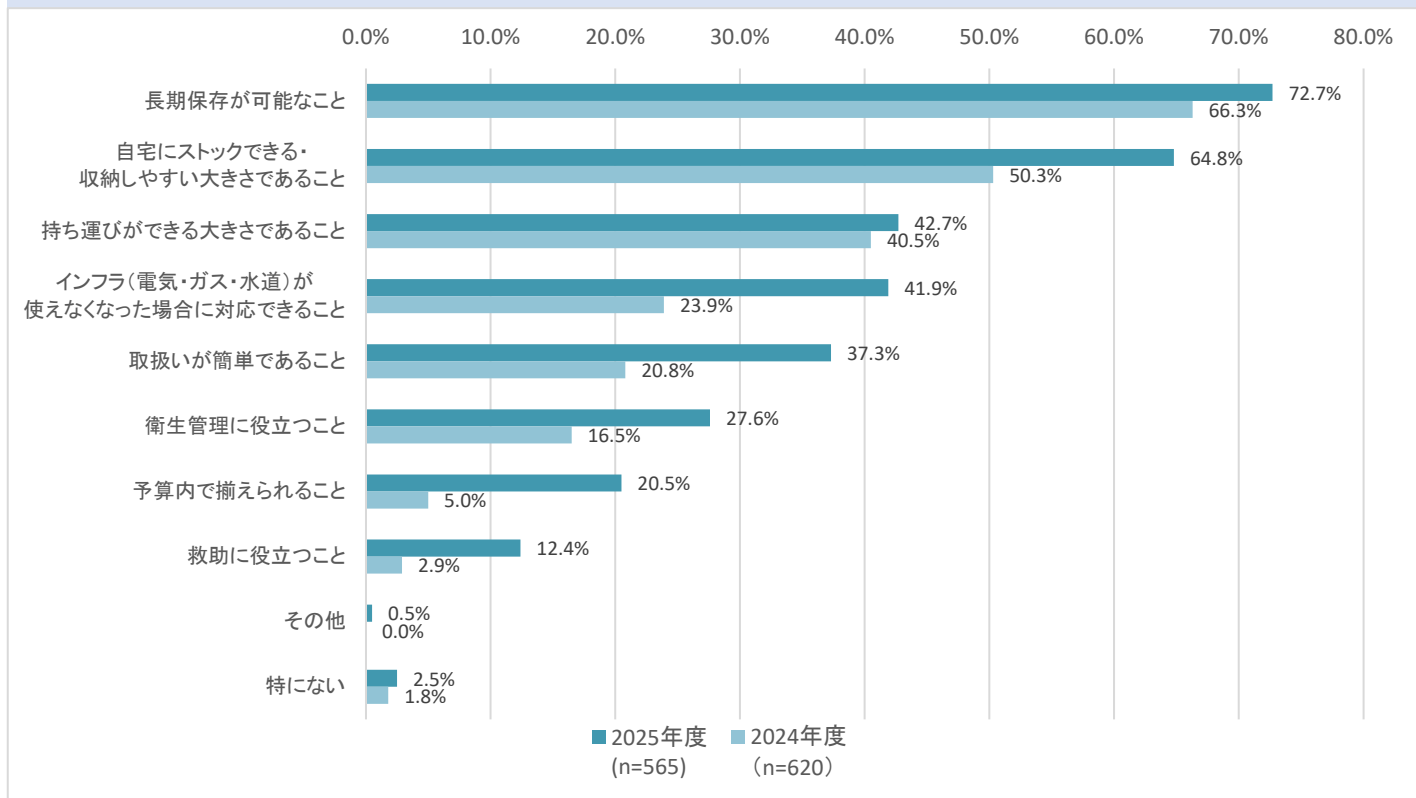


[5-1] 避難グッズや非常食を準備する際に重視したこと

- 「避難グッズを用意している」「非常用の食料・水を準備している」と回答した方に「準備する際に重視したこと」を聞いたところ、「長期保存が可能なこと（72.7%）」が最多、次いで「自宅にストックできる・収納しやすい大きさであること（64.8%）」となり、半数を超えた。

（「避難グッズ」「非常用の食料・水」を準備していると回答した方にうかがいます）

あなたが避難グッズや非常食を準備する際に重視したことを教えてください。[複数回答]



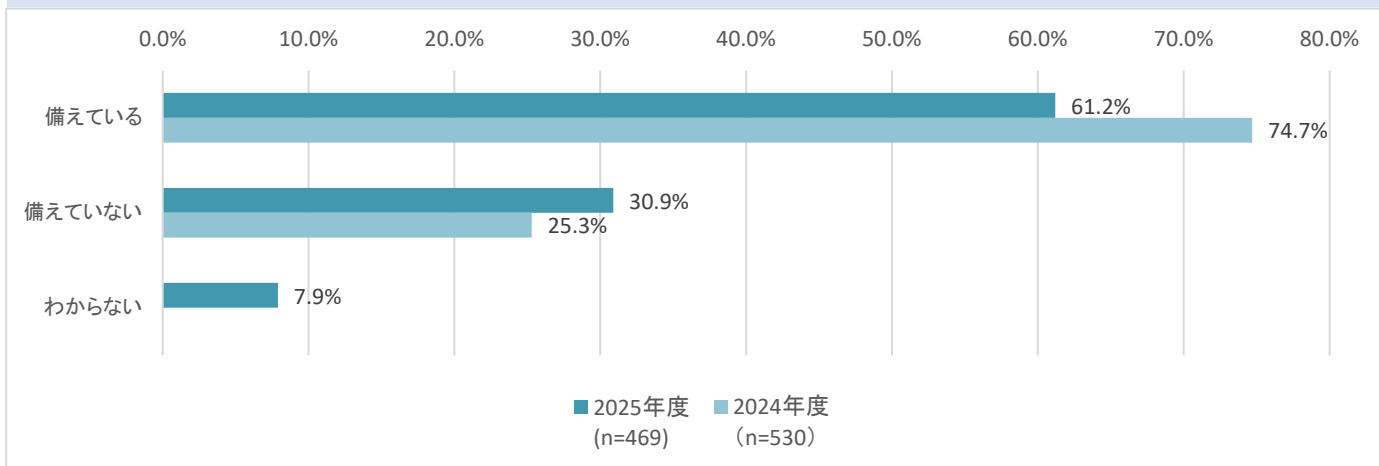
[5-2] 「非常用の食料・水」を3日分備えているか

- 「非常用の食料・水を準備している」と回答した方に「3日分を備えているか」聞いたところ、3人に1人が「備えていない（30.9%）」と回答した。

（「非常用の食料・水」を準備していると回答した方にうかがいます）

防災備蓄の目安は「3日分」といわれていますが、あなたのご家庭では「非常用の食料・水」を3日以上備えていますか？

[単数回答]

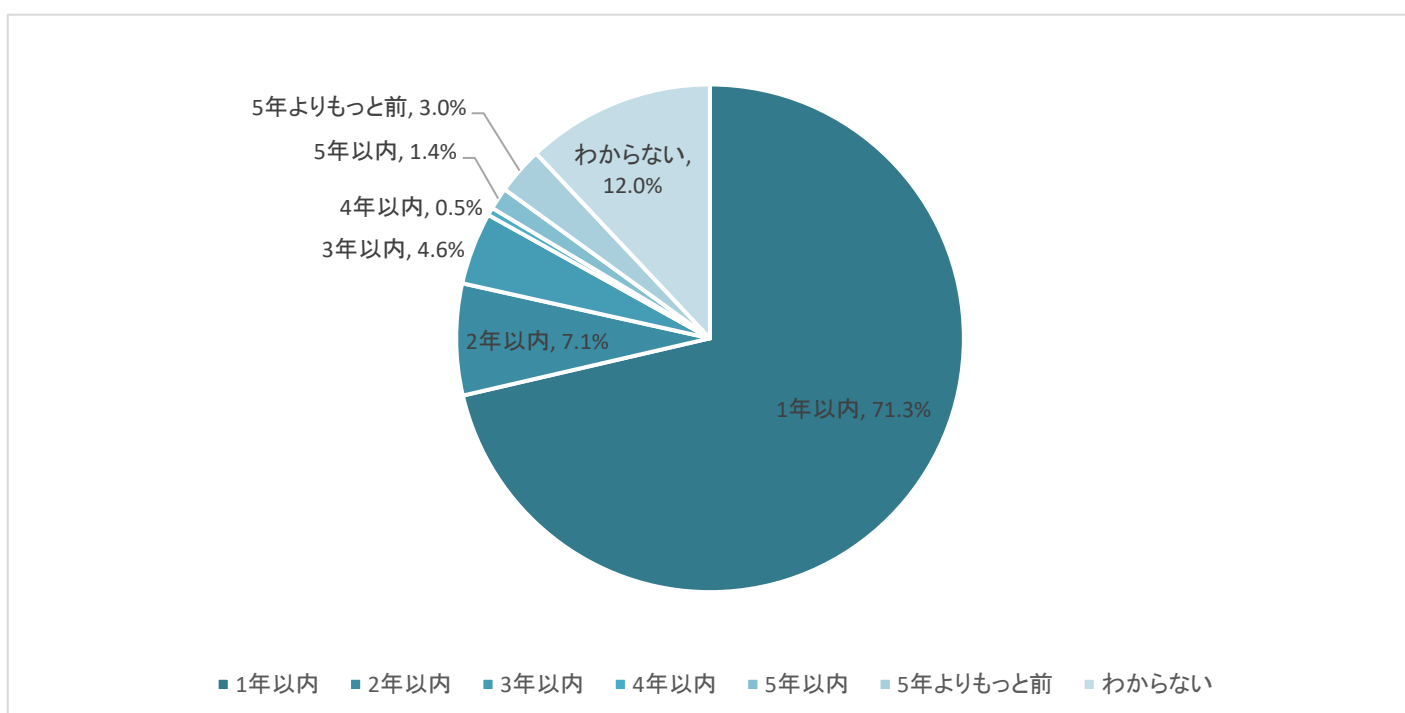
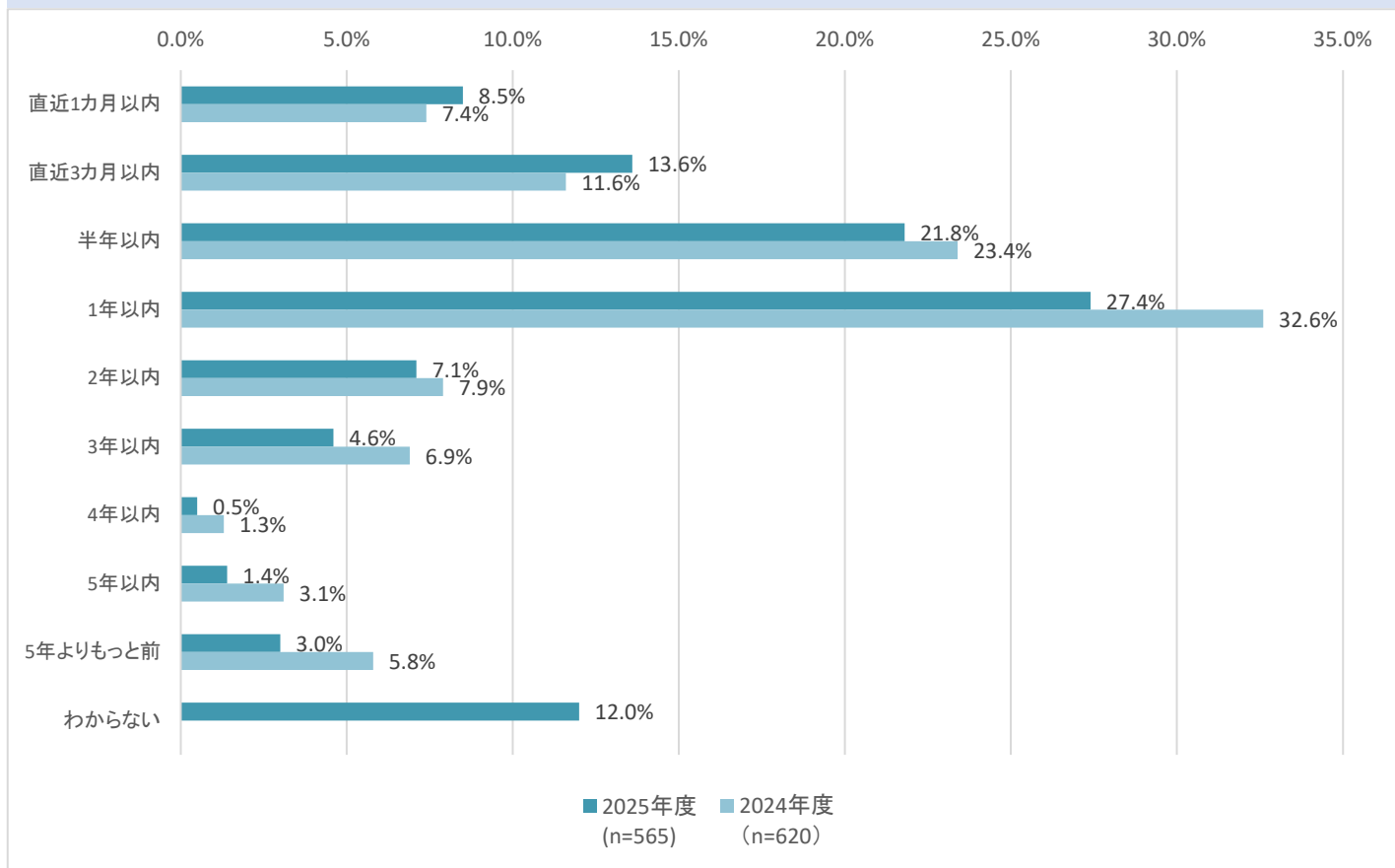


[5-3] 防災グッズの見直し・点検の頻度について

- 「避難グッズを用意している」「非常用の食料・水を準備している」と回答した方に「見直し・点検の頻度」を聞いたところ、「1年以内（27.4%）」が最多となり、1年以内に見直しを行っている
と回答した方の合計は71.3%となった。

（「避難グッズ」「非常用の食料・水」を準備していると回答した方にうかがいます）

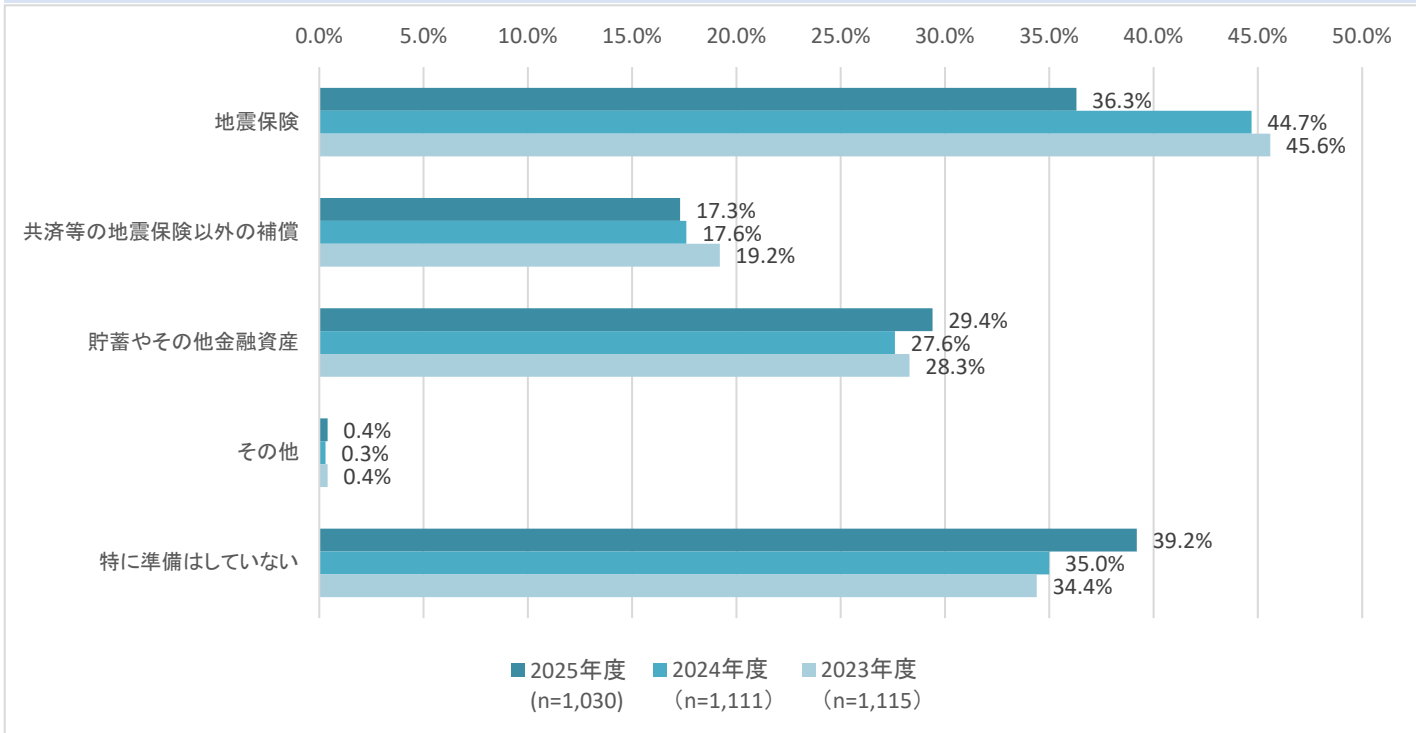
どのくらいの頻度で見直し・点検を行っていますか？ [単数回答]



【6】 「地震」で自宅が被災した際の再建費用の捻出方法について

- 「特に準備はしていない（39.2%）」が最多となり、昨年より 4.2 ポイント上昇した。
次いで「地震保険（36.3%）」が最多となったが、昨年より 8.4%ポイント減少となった。
ご自宅が「地震」で被災した際に、ご自宅を再建する費用の捻出方法としてどのような準備をしていますか。

[複数回答]



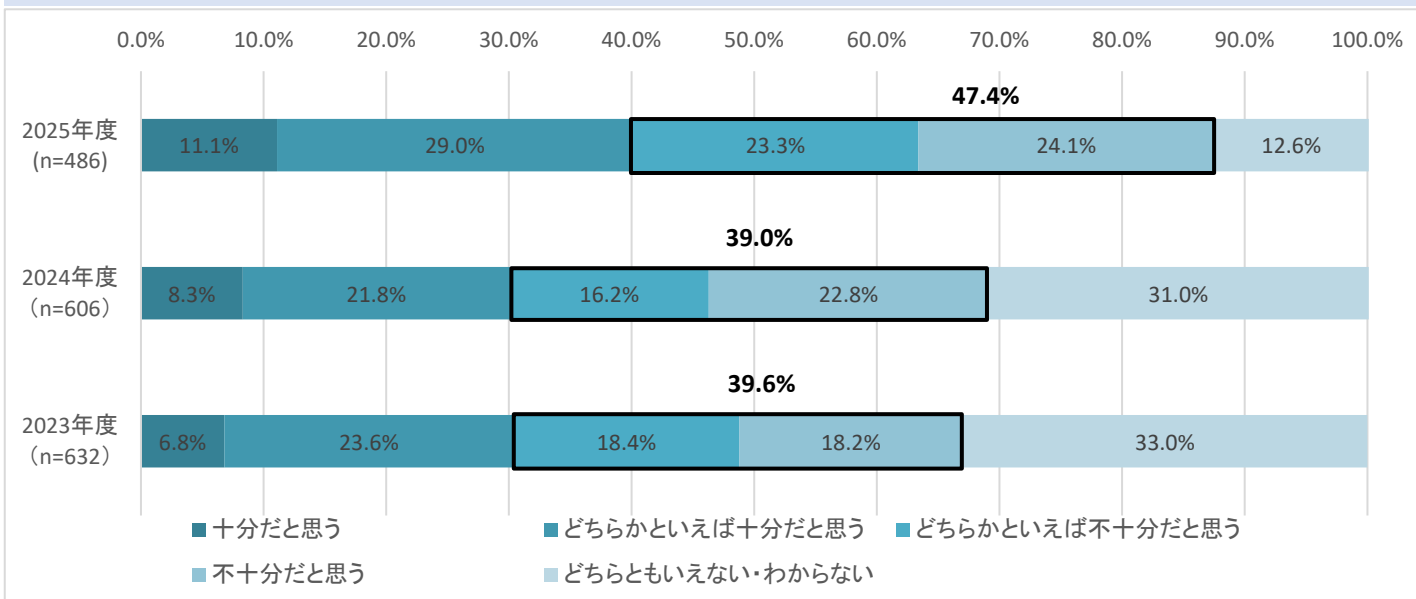
【6-1】被災時の自宅再建費用として加入中の「地震保険や共済等の補償」は十分だと思うか

- 「不十分だと思う（どちらかといえばを含む）（47.4%）」が、「十分だと思う（どちらかといえばを含む）（40.1%）」を上回った。

（「地震保険」「共済等の地震保険以外の補償」いずれかを回答した方にうかがいます）

ご自宅が地震で被災した際の再建費用は、現在加入している

「地震保険」「共済等の地震保険以外の補償」で十分だと思いますか？ [単数回答]



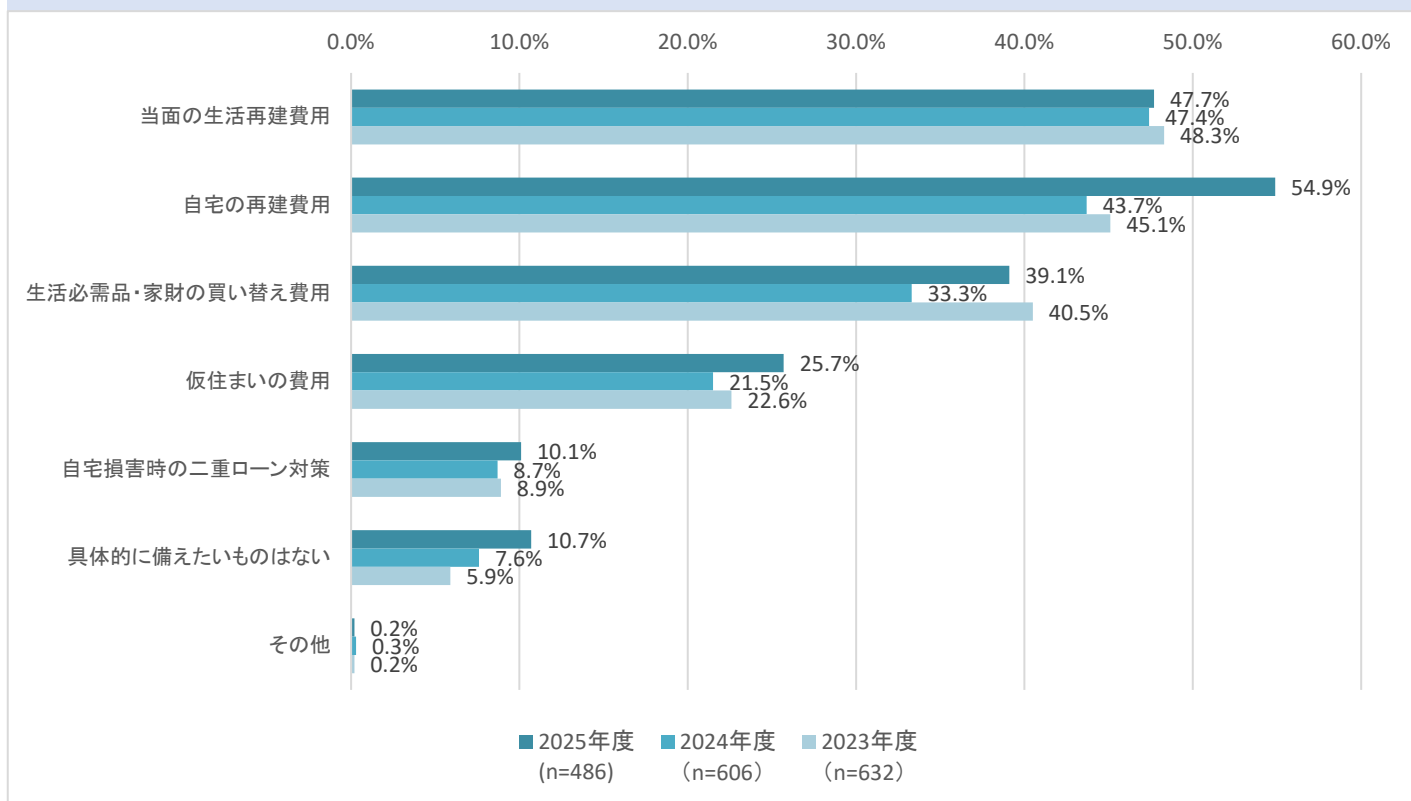
【6-2】「地震保険」「共済等の地震保険以外の補償」で備えているもの

- 「自宅の再建費用（54.9%）」が最多となり、昨年より 11.2 ポイント上昇した。次いで「当面の生活再建費用（47.7%）」となった。

（「地震保険」「共済等の地震保険以外の補償」いずれかを回答した方にうかがいます）

現在加入している「地震保険」「共済等の地震保険以外の補償」で、あなたは何に備えていますか？ [単数回答]

※契約している保険金額でまかなえるかどうかは問いません

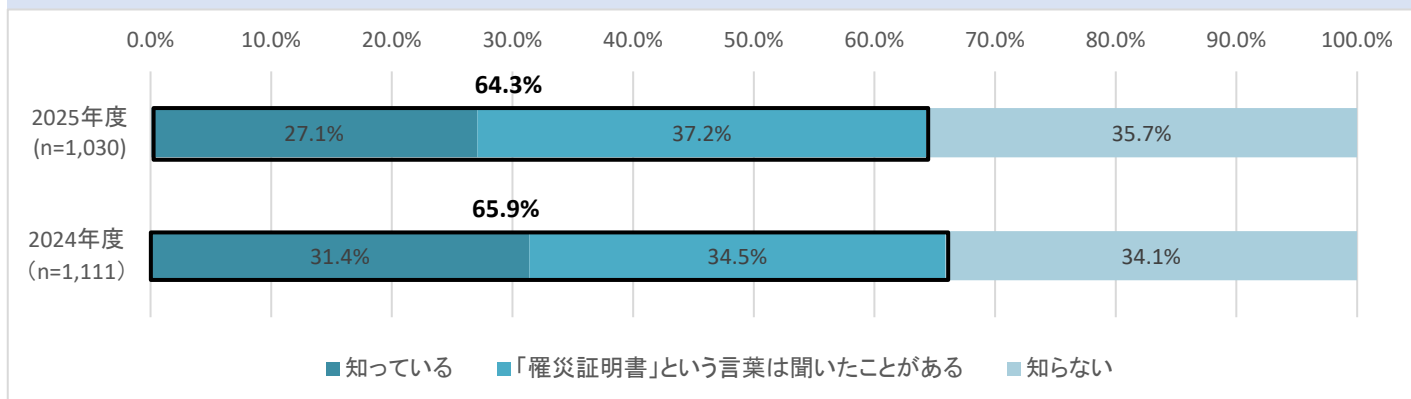


【7】 罹災証明書について

- 「罹災証明書という言葉は聞いたことがある（37.2%）」が最多となり、次いで「知らない」が 35.7%となり、「知っている」が 27.1%となった。
- 「知っている」と「罹災証明書という言葉は聞いたことがある」を合計すると 64.3%の方が「罹災証明書」を知っている・聞いたことがあるという結果になった。

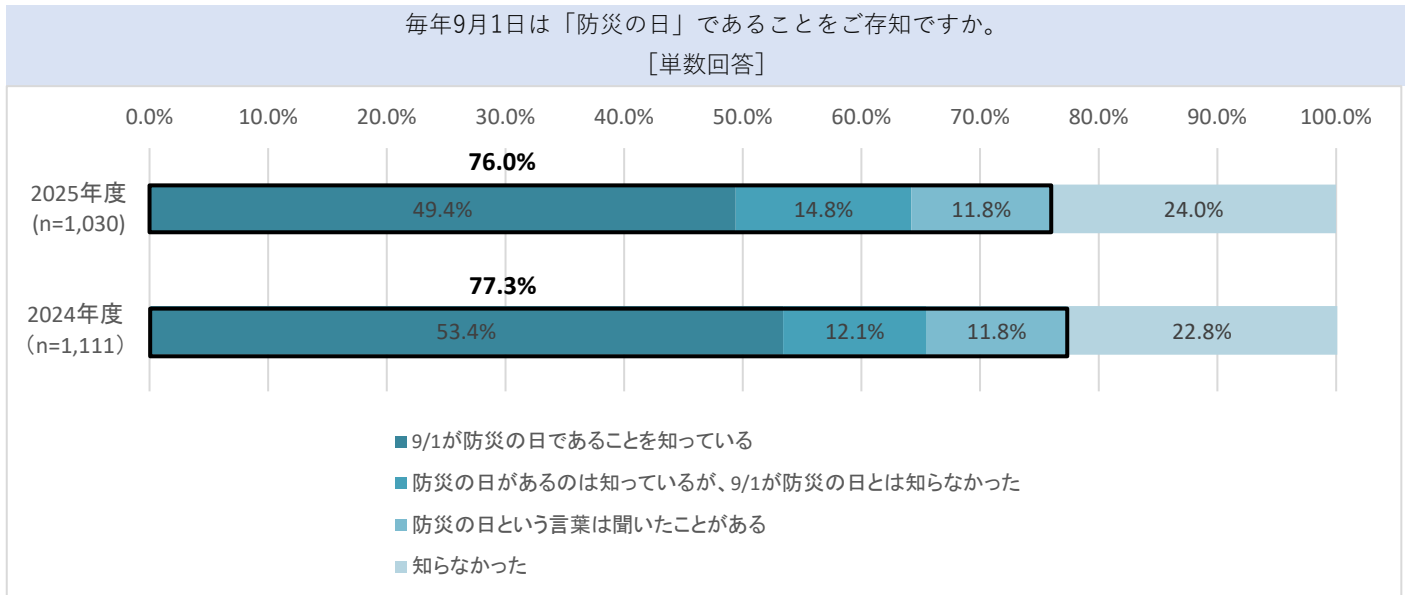
ご自宅が被災した際に公的支援を受けるために必要な「罹災証明書」について知っていますか？

[単数回答]



【8】 「防災の日」について

- 9月1日が「防災の日」であることを、「知っている（49.4％）」、「知っているが、9月1日とは知らなかった（14.8％）」、「聞いたことがある（11.8％）」を合計すると76.0％の方が「防災の日」を知っている・聞いたことがあるという結果になった。



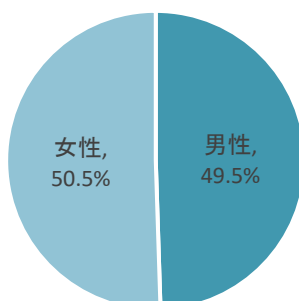
※参考 「防災の日」について

毎年9月1日は「防災の日」とされ、この日を含む1週間が「防災週間」と定められています。これは国や地方公共団体、国民が災害についての認識を深め、災害への備えを強化することで災害による被害の軽減、防止を図ることを目的としています。

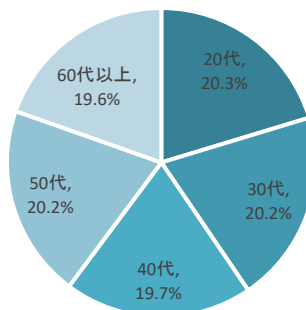
■ アンケート回答者属性 (n=1,030)

※本調査結果の百分率表示は小数点第2位以下で四捨五入を行っているため、合計しても100%にならない場合があります。

【1】 男女別の割合



【2】 年齢別の割合



【3】 地域別の割合

